

令和 3 年 3 月 26 日（金）
国土交通省 関東地方整備局
利根川下流河川事務所

記者発表資料

「R2利根川下流銚子出張所管内CCTV設備工事」及び「R2利根川左岸神栖地先外光ケーブル敷設工事」において「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」等を試行します。

工事発注において、予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予測される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する下記の工事は以下の試行①～⑤を行います。

1. R2利根川下流銚子出張所管内CCTV設備工事：①、②、③、④、⑤
2. R2利根川左岸神栖地先外光ケーブル敷設工事：①、③、④

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」の試行

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「施工箇所が点在する積算方法」

施工箇所が点在する工事は、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を適用します。

③「配置予定技術者の専任を要しない期間」

現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、競争参加資格確認申請書の配置予定主任（監理）技術者の専任を要しないこととします。

④「余裕期間制度」

余裕期間とは、契約期間内ですが、工期外となるため、受注者は監理技術者等の配置が不要となり、工事に着手してはならない期間のことです。工事着手以外の工事のための準備は、受注者の裁量で行うことができるため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる制度です。

⑤「機器単体費の提示」

工場製作等に係わる機器単体費を歩掛見積参考資料に提示することを試行します。

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、茨城県政記者クラブ、千葉県政記者会、神奈川建設記者会

お問合せ先

国土交通省 関東地方整備局 利根川下流河川事務所

副所長： おおの ひろゆき 大野 宏之 あかまつ つよし 防災対策課長 赤松 剛
住 所： 千葉県香取市佐原イ4149
電 話： 0478-52-6361（代表）

1. R2利根川下流銚子出張所管内CCTV設備工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：利根川下流河川事務所管内
- (2) 工期：契約締結の翌日から令和4年1月31日まで
余裕期間制度（フレックス方式）
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札（総合評価落札方式）
- (4) 工事種別：通信設備工事
- (5) 工事内容（概要）
 - HDI Pカメラ装置（高倍率） 1台
 - HDI Pカメラ装置（高感度） 3台
 - 無停電電源装置 4台
 - カメラ支柱 4基
 - カメラ基礎 4基
 - 光ケーブル（架空配線） 2.6km

《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《施工箇所が点在する積算方法について》

本工事は、施工箇所が点在することから、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、工事箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する積算方法」を適用します。

《配置予定技術者の専任を要しない期間について》

本工事は、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資器材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、競争参加資格確認申請書の配置予定主任（監理）技術者の専任を要しないものです。

《余裕期間制度（フレックス方式）について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、発注者があらかじめ設定した全体の工期の内、受注者が工事の始期と終期を決定し工期とすることができます。なお、余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《機器単体費の提示について》

工場製作機器（カメラ装置及び無停電電源装置）の機器単体費を歩掛見積参考資料に掲示します。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和3年3月26日（金）
- 参加表明確認申請書提出期限 : 令和3年4月6日（火）
- 指名通知書の発行・機器単体費の提示 : 令和3年4月15日（木）
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和3年5月6日（木）
- 開札日 : 令和3年5月11日（火）

2. R2利根川左岸神栖地先外光ケーブル敷設工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：自) 千葉県銚子市唐子町地先 至) 茨城県神栖市矢田部地先
- (2) 工期：契約締結の翌日から令和4年1月31日まで
(余裕期間制度(フレックス方式))
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札(総合評価落札方式)
- (4) 工事種別：通信設備工事
- (5) 工事内容(概要)
 - 光ケーブル(管内配線) 1.2km
 - 光ケーブル(架空配線) 9.2km

《公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

《配置予定技術者の専任を要しない期間について》

本工事は、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資器材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、競争参加資格確認申請書の配置予定主任(監理)技術者の専任を要しないものです。

《余裕期間制度(フレックス方式)について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、発注者があらかじめ設定した全体の工期の内、受注者が工事の始期と終期を決定し工期とすることができます。なお、余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《スケジュール》

- 入札公告、入札説明書交付 : 令和3年3月26日(金)
- 参加表明確認申請書提出期限 : 令和3年4月6日(火)
- 指名通知書の発行 : 令和3年4月15日(木)
- 入札書・工事費内訳書提出期限 : 令和3年5月6日(木)
- 開札日 : 令和3年5月11日(火)

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

